

今週のセルグループ(赤字)		6月4日(日)~6月10日(土)	
セル	6/4(日) 午後8:45	鈴木宅	5/26 4名
グレイス 鈴木千姉	6/4(日) 練習後	交わり	5/13 3名
Gospel 鈴木尚姉	6/8(木) 午前11:00	LINEで分かち合い	5/28 7名
オイコス 磯貝姉	6/28(水) 午前10:00	Zoomで分かち合い	5/10 3名
からし種 磯貝姉	6/13(火) 午後8:30	鈴木宅	5/17 3名
ユース 岩下兄	6/7(水) 午後7:30	平岩宅	5/24 4名
Rock 鈴木洋兄	6/4(日) 練習後	高橋宅	5/21 4名
シャローム 平岩姉	6/13(火) 午前11:30	交わり	5/23 4名
なつめやし 高橋智姉	6/4(日) 礼拝後	交わり	5/28 9名
リジョイス 杉本姉	6/11(日) 練習後	コミュニティセンター	5/21 4名
ジョイフル 穂苅兄	6/11(日) 礼拝後	交わり	5/21 6名
アガベ 長塚姉	6月はお休み		
サクセス 鈴木勝兄			
リーダーズセル			
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	6/4(日) 午後3:30	LINEで分かち合い	5/21 2名
worship 長塚寛兄	6/4(日) 礼拝後	長塚寛宅	5/28 2名
高校生 平岩姉	6/4(日) 午前8:30	第三教室	5/28 5名
中学生 梅田姉	6/4(日) 午前8:30	第四教室	5/28 5名
キッズ2 小山姉	6/4(日) 午前8:30	第二教室	5/28 3名
キッズ1 芳井姉	6/4(日) 午前8:30	コイノニアルーム	5/28 8名
Shine 小原姉	6/11(日) 午後3:30	小原宅	5/28 5名
ギデオン 芳井兄	6/10(土) 午後6:30	芳井宅	5/27 3名
カルバリ 野田兄	6/6(火) 午前9:00	野田宅	5/16 9名
神の家族 伊岐見真姉	6/12(月) 午後8:30	LINEで分かち合い	5/29 1名
ぶどうの枝 成瀬兄	6/4(日) 午後2:00	コミュニティセンター	5/21 6名
恵み 菅原姉	6/4(日) 礼拝後	コミュニティセンター	5/14 6名

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		
今週	6/4(日)	大高愛姉	岩下渚姉	6/8(木)	鈴木千姉
来週	6/11(日)	大高愛姉	鈴木千姉	6/15(木)	鈴木尚姉

※ 6/6(火)のバイブルスタディは休講になります。

### 祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶ 家族知人をキリストへ
  - ▶ 教会近隣の人々の救い
  - ▶ 東海地方の救いのために
  - ▶ 日本の救いのために
  - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
  - ▶ バイブルスタディの働き
  - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
  - ▶ リバイバルママズの働き
  - ▶ 那古野アウトリーチの働き
  - ▶ 祈祷会の祝福
  - ▶ 日曜礼拝の祝福
  - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶ ITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウスの祝福のために

聖日礼拝 (日曜) (第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (木曜)	午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1453

2023年6月4日(日) 発行 6月第1週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ わたしは主、あなたをいやす者である。(出エジプト記15章 26節) [いやし] 新改訳第3版

## 日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

# お心一つで



「マルコ1：40-42  
さて、ツアラアトに冒  
された人がイエスのも  
とに来て、ひざまずい  
て懇願した。『お心一  
つで、私をきよくする  
ことがおできになりま  
す。』イエスは深くあ  
われみ、手を伸ばして  
彼にさわり、『わたしの心だ。きよくなれ』と言われた。すると、すぐ  
にツアラアトが消えて、その人はきよくなった。」

## 主はいやすお方

出エジプト記において、神様は「わたしは主、あなたをいやす者である。(15：26) (新改訳第三版)」と言われました。神様は病をいやす権威をお持ちであります。そして神の御子であられるイエス様は、この地上で神様のみわざをあらわしてくださいましたが、その多くは病のいやしでした。

冒頭の聖書箇所では、ツアラアトに冒された人が、イエス様のみもとに来ました。ツアラアトというのは重い皮膚病です。モーセの律法では、ツアラアトに冒された人は隔離されていました。しかし彼はいやされたい一心で、イエス様のところにやってきました。そして、イエス様の御前でひざまずいて、「お心一つで、私をきよくすることがおできになります。」と、病のいやしを懇願しました。「お心一つで」というのは、「あなたが望まれるな

らば」という意味です。彼は遠慮がちな言い方をしながらも、「主は私をいやすことができる。」と確信していました。イエス様は、そんな彼を深くあわれみ、手を伸ばして彼にさわってくださり、「私の心だ。きよくなれ」と命じられました。すると、彼のツアラアトはいやされました。

## 主のお心はいやされること

イエス様が、ツアラアトの人をいやしてくださったとき、「わたしの心だ。」と言われました。主はその主権によって、なさりたいことをなさるお方ですが、主の「お心」は彼をいやすことでした。イエス様は、彼を深くあわれんでくださいました。ギリシャ語で「あわれむ」ということばは、「内臓が動く」、という意味です。「断腸の思い」ということばは、「はらわたがちぎれるほどに悲しみを感ずる」という意味ですが、イエス様はまさに断腸の思いだったのではないのでしょうか。そして、手を伸ばして彼にさわってくださいました。ツアラアトはうつると信じられていましたから、この病にかかって以来、彼はおそらく人から触れてもらうことなどなかったでしょう。ですから彼は、イエス様に触れてもらったことで、病の症状だけでなく心の孤独もいやされたに違いないと思います。

主の「お心」は、私たちが病の苦しみから解放することです。目に見える病も、目に見えない心の奥深くにある苦しきも、主は

すべての病をいやしてくださいます。

## いやしが必要

私たちが皆、いやしが必要な者です。私たちが「私はいやされる」と確信を持つことができるのは、イエス様の十字架の贖いあがなによりです。イザヤ書には、「しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに私たちは癒やされた。(53：5)」とあります。私たちの願いは、イエス様の十字架を通して神様に届くようになりました。ですから、私たちが「いやしてください」と祈り求めれば聞かれるのだ、と確信することができます。

いやしが必要なのは病気だけではありません。私たちは日常生活の中での体や心の疲れがいやされる必要があります。また、病を引き起こす悪い生活習慣がいやされる必要があります。いつまでも自分の好きなことをしていて夜更かしをしてしまう、食べ過ぎてしまう、などということがあれば、その悪い習慣はいやされなければなりません。また、私たちの心の中にある悪い思いがいやされる必要があります。ねたみや恨み、ゆるさない思い、また、「私なんか」という否定的な思いや、ふいに襲ってくる心配や閉塞感がいやされなければなりません。私は生活している中で、人をさばく思いやねたみがわいてきてしまいますので、神様

に「主よ、悪い思いが少しもわいて来ないように、心をいやしてください。」と祈ります。すると神様は、「わいてくる思いはほうっておいて、愛することを始めなさい」と言われます。主に祈り求める中で、主に導かれて心の向きが変えられています。

## いやしを求めなさい

神様の「お心」は、私たちが健やかであることです。しかし私たちが求めなければ、主はいやすことがおできになりません。主は私たちの信仰を管としてくださいます。ですから、私たちは神様にいやしを求めましょう。祈り求める中で、神様は直接いやしてくださることもありますし、また、医者や薬を用いていやされることもあります。すぐにいやしてくださることもありますし、時間をかけていやしてくださることもあります。また、パウロの病がそうであったように、いやされないこともあります。神様は主権を持って働いておられますから、なさりたいことをなさいます。しかしそのすべてが、私たちにとって最善であることを私たちは知っています。ですから、神様に求めて起こる結果を、私たちは神様に信頼して喜んで受け入れることができます。

主は私たちが主に願うことを喜んでくださいます。どんな状況であっても主に信頼し、いやしを求めて祈って参りましょう。(鈴木千史)